

第1回社会薬局薬学 講演会

日 時 令和6年12月15日(日) 13:30~
会 場 岐阜薬科大学 第1講義室
〒501-1196 岐阜県岐阜市大学西 1-25-4
Tel: 058-230-8100
参加定員 100名(現地開催のみ)

プログラム

司会 岐阜薬科大学 准教授 野口義紘
13:00~(受付)

1. 開式

13:30~13:35 岐阜薬科大学 学長 原 英彰

2. 講演

13:35~14:35 座長 岐阜薬科大学 教授 井口和弘

講演1(13:35~13:55) 「薬局薬剤師によるフォローアップの実例 ~レゴラフェニブ開始後のフォローをどのように実施していくか~」

たんぼぼ薬局株式会社 谷 愛

講演2(13:55~14:15) 「薬局薬剤師関わった緩和ケア症例」

ピノキオ薬局 蘇原店 市村 友樹

講演3(14:15~14:35) 「経口抗がん薬に対する薬剤師外来 ~薬剤師がやるべきこと・薬剤師だからできること~」

大垣市民病院 薬剤部 郷 真貴子

----- 休憩 14:35~14:45 -----

3. 特別講演

14:45~15:45 座長 岐阜薬科大学 教授 吉村知哲

「がん患者さんに薬剤師は何ができるのか? ~薬剤師を取り巻く医療の環境変化に上手に対応しよう!~」 東京医科大学病院 薬剤部 東 加奈子

4. 閉式

15:45~15:50 岐阜薬科大学 特任教授 松野 英子

参加費 無料

研修認定 日本薬剤師研修センター 1単位(申請中)

主 催 岐阜薬科大学社会薬局薬学寄附講座

後 援 岐阜県薬剤師会 岐阜市薬剤師会 岐阜県病院薬剤師会 (申請中)